

令和3年度

教 育 行 政

執行方針

令和3年3月10日に開催された第1回町議会定例会で、**教育長が述べた今年度の教育行政執行方針をお知らせします。**

令和3年第1回町議会定例会の開会に当たり、秩父別町教育委員会の所管行政の執行に関する主要な方針について申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が我が国をはじめ世界的にも大きな影響を及ぼした1年でした。

本道においても、この感染症により多くの尊い命が失われ、社会経済にも甚大な影響が生じるなど未曾有の危機に直面し、今もなお厳しい状況が続いています。

本町の学校教育におきましては、長期間にわたる全国一斉臨時休校を余儀なくされ、再開後には、きめ細かな感染症対策を行いながら、子供たちの学びを保障するために指導計画や学校行事を見直したり、学習形態を改善したりするなど、

学校関係者の皆さまには多大なるご負担をお掛けしましたが、新たなウイルスと共に生きていかなければならないという認識に立ち、子供たちの健やかな学びを保障するなど、学びを止めることなく教育活動を推進することができました。

また、社会教育では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、特に6月頃までは様々な事業やイベントの延期や中止、「ちっこく」や「キュービックコネクション」をはじめキャンプ場などすべての施設の閉鎖や使用制限を実施してまいりましたが、感染拡大がやや沈静化しはじめた7月に入ってから、感染拡大の状況を注視しながら、町民の皆様の声や要望を受け止め、施設の開放や社会教育活動の再開に努めてまいりました。

本年におきましても、依然、新型コロナウイルスの影響は大きなものがありますが、ウィズコロナ・ポストコロナを見据え、本町の子供たちの健やかな成長のため、学校や家庭、地域と共にこの難局を乗り越えていきたいと考えており、そのための教育推進に当たります。

基本姿勢

はじめに、「子供たちの学びの質を高めていく教育の充実」を目指し、子供たち一人一人の教育的ニーズや理解度に応じた教育を受けられることができるよう確かな学力や豊かな心、健やかな体の育成はもとより生涯にわたって学び続ける意欲や態度の育成を目指して、様々な教育の環境整備を中

心に学校教育の推進に努めます。

更に、「ふるさと秩父別の歴史や文化等を誇りに思い、地域の発展を支える人材の育成」を目指し、町民が学びや触れ合いの機会を通して充実した生活を送ることができるよう、地域の発展を支える教育行政の推進に努めます。

重点施策

■主体的・対話的で深い学びの実現

○教職員が「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業改善と、小中連携を一層意識した新しい連携の在り方や学校の姿を考えるための研修機会の促進・拡充を図るとともに、学習支援員による子供たち一人一人のニーズに応じた指導が一層充実するよう支援に努めます。

○公設学習塾の可能性やその運営等について検討を進め、子供たちの将来を見通した学力向上に役立てるよう努めます。

○小学校に電子黒板機能付きプロジェクターを2台導入し全学年への整備を完了することで、個々の学級担任のアイデアをいつでも授業に活かしたり、様々な教育活動に応用します。



小学校全学年への整備が完了する電子黒板

■いじめ・不登校の未然防止と解消

○道徳の時間を要として全教育活動において児童生徒の道徳性を養う教育活動を推進するとともに、支援を必要とする児童生徒一人一人

人についての理解と学級経営等の改善に役立つよう、学級集団の特性を高めるQRUテストを今年も継続して実施し、子供たちの健全な心の育成に努めます。

○道教委による「いじめアンケート調査」をはじめ教育相談やスクールカウンセラーの活用等を通して、いじめや不登校気味な児童生徒の未然防止と早期解決を支援します。

■学校における働き方改革

○3学期制から2学期制への移行について検討するとともに、印刷業務や教材準備・教材づくりの効率化を図ったり、校内LANを活用した共有フォルダに指導記録を入力・保存するなど、校務支援システム化を一層促進して業務改善の推進に努めます。

○小学校高学年に理科専科の学習指導員を試行的に導入し、学力の向上を図るとともに教職員の業務量の平準化に努めます。

○一定時刻になったら退勤時間について相互に声を掛け合うなど意識の喚起を常に促すとともに、教職員のストレスチェックの継続と、その結果が有効に活用されるよう指導に努めます。

■ICTを活用した教育の推進

○一人一人の学びを即時に把握しながら双方向的に授業を進める一斉学習や、デジタル教材を活用してリアルタイムで考えを共有しながら学び合う共同学習等を奨励するなど、ICT支援員の派遣指導による校内実技研修と、各種校外研修会への参加を効果的に位置付け、その充実が図られるよう努めます。

○情報システムを教職員が扱う際の遵守すべきルールの整理を行うとともに、情報セキュリティに関する意識の醸成が図られるよう指導に努めます。

■社会教育の推進

○小・中学生を対象に行ってきた「夢の教室」に替えて、学社融合事業の一つとして「つばめの教室」を新たに実施し、子供たちにとって自らの夢を叶える機会になるよう内容の工夫に努めます。

○屋内外遊戯場の「ちつくろ」と「キュービックコネクション」をはじめ、キャンプ場、図書館、ファミリースポーツセンターなどを中心とした娯楽・教養施設や体育施設の一層の利用促進

を図ることにより町民の皆様様の生活に潤いを与えるなど、健康保持・増進に努めます。

以上のほか、新たな中・長期的展望に立った重点施策として、近い将来必ず起こり得る社会の変化に備えた子どもたちにとって最善の学習環境のあるべき姿について重点的に検討・調査を行うとともに、子どもたちが将来なりたい職業に就くことや、その夢や願いを実現できるような様々な支援策についても取り組んでまいります。



ベルパーク内のキャンプ場



中学校学校祭